

講和、関スル詔書

朕惟フニ今次ノ大戦亂ハ兵戈五年ニ  
彌リ世界ヲ聳動セシメタルモ我カ聯  
合諸友邦勇奮努力ノ威烈ニ頼リ戦氛  
一掃平和全ク復スルニ至リタルハ朕  
ノ甚ク懌フ所ナリ今斯ノ紛擾ノ局ヲ  
收メ安寧ヲ將來ニ規ルハ固ヨリ諸友  
邦ノ協同燮理ニ須タサルヘカラズ嚮  
ニ講和會議ノ佛國ニ開カルルヤ朕亦  
全權委員ヲ簡派シ其ノ商議ニ參セシ  
メシニ平和永遠ノ協定新ニ成リ國際

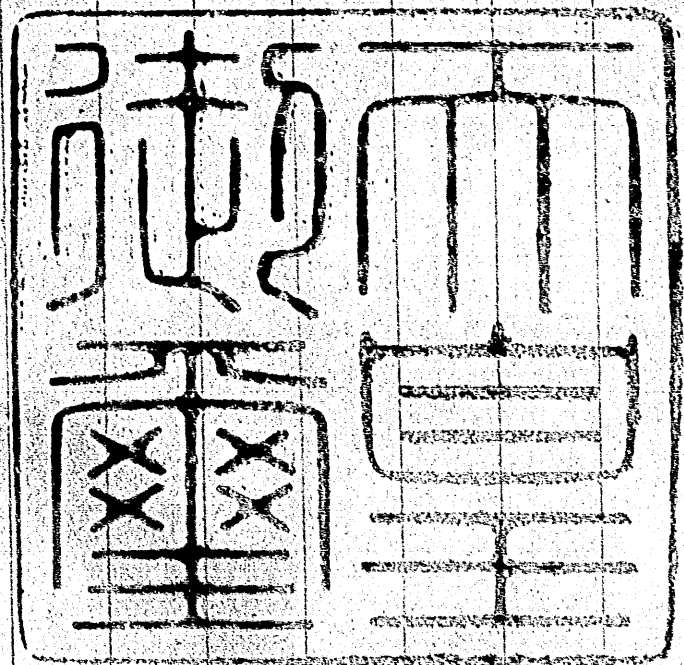
聯盟ノ規模斯ニ立ツ是レ朕カ中心實  
ニ欣幸トスル所ナルト共ニ又今後國  
家負荷ノ重大ナルヲ感セスムハアラ  
サルナリ

今ヤ世運一展シ時局丕ニ變ス宜シク  
奮勵自彊隨時順應ノ道ヲ講スヘキノ  
秋ナリ爾臣民其レ深ク之ニ省ニ進ミ  
テハ萬國ノ公是ニ循ヒ世界ノ大經ニ  
仗リ以テ聯盟平和ノ實ヲ舉ケムコト  
ヲ思ヒ退イテハ重厚堅實ヲ旨トシ浮

華驕奢ヲ戒メ國力ヲ培養シテ時世ノ  
進運ニ伴ハムコトニ勉メサルヘカラ  
ス

朕ハ永ク友邦ト偕ニ和平ノ慶ニ賴リ  
休明ノ澤ヲ同クセムコトヲ期シ朕カ  
忠良ナル臣民ノ一心協力ニ倚藉シ衆  
庶ノ康福ヲ充足シ文明ノ風化ヲ廣敷  
シ益々祖宗ノ洪業ヲ光恢セムコトヲ  
庶幾フ爾臣民其レ克ク朕カ旨ヲ體セ  
ヨ

吉田仁



大正九年一月十日

内閣總理大臣  
司法大臣  
海軍大臣

東 加藤友三郎

外務大臣	子爵内田 嘉吉
大藏大臣	男爵高橋 是清
陸軍大臣	田中 義一
農商務大臣	山本 達雄
内務大臣	森 次竹二郎
文部大臣	中 坊 善平
逓信大臣	野田 平太郎